

■韓国：政府、「ディスラプティブ」技術開発に1,600億ウォンの予算を計上

2019年7月7日付の現地紙によると、産業通商資源部（経産省に相当）は高性能電気自動車（EV）など、ディスラプティブ（革新的な）技術開発予算として1,600億ウォン（約150億円）を予算計上したことを明らかにした。この予算は「Alchemist」（錬金術師）と名付けられ、支援対象となる技術は、1分間の充電で600km走行可能なEV、ロボットスーツ、透明なソーラーパネル、変換効率35%以上の高性能ソーラーパネル、走行するほど大気を浄化できる自動車、高効率ヒートポンプなどである。8月6日までに支援対象案件を決定し、向こう6年間で研究開発、実証試験を行う予定としている。